学習情報紙９月号

東部いれこみ情報

NO.２８８　２０２５年（令和７年）９月１日

発行　東部地域振興課

住所　〒７２１－０９１５　福山市伊勢丘６－６－１

電話　０８４－９４０－２５７４　　FAX ０８４－９４７－５６５８

1. 遊歩一景
夏祭り（坪生学区）
　真夏の夜の風物詩といえば、やはり夏祭り。今年も各地域で行われました。坪生学区では「坪生ふれあい夏まつり」と題し８月９日に坪生小学校のグラウンドで開催されました。
　近年は、地域の団体が運営する模擬店と併せ、キッチンカーも登場。きっかけはコロナ禍でしたが、今では長蛇の列で楽しみの一つです。
　今年度は、舞台を造らず校舎前の地面をステージにしました。これは、会場作りの労を軽減するもので、キッチンカーと合わせ持続可能な運営方法を思案してのことだそうです。
　天気予報はギリギリの曇り。主催者は開催か中止かの判断に悩まれたと思います。結果、小雨は降ったものの、浴衣姿でゲートを走りくぐる子たちを見ると、小出委員長が「やってよかった…」と話された言葉にうなずきました。コロナ禍に、決断した苦渋の中止を思えば、賑わいを楽しめるのは、実に幸福なことだと感じた夜でした。
2. Toutube/トーチューブ
	1. テーマ　伊勢丘　せみの声　夏から秋へ
	2. 内容
	　今年の夏も大変な暑さでしたが、伊勢丘のセミも、真夏に盛んに鳴くクマゼミ、アブラゼミ、ミンミンゼミから、お盆を過ぎてツクツクボウシが鳴きはじめています。
	　今回は、夏の終わりを告げるセミの声を配信します。耳に届くセミの声で季節の変化を感じ、今年の夏の思い出などを振り返りながら、ぜひご覧ください。
	3. 公開日　９月１０日（水曜日）９時から
	4. 詳細
		1. 動画サイト　YouTube
		2. チャンネル　TouTube.F
		3. 問い合せ先 東部地域振興課
			1. 電話：084-940-2574
			2. FAX：084-947-5658
			3. メール：toubu₋chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp
3. 桜坂ギャラリー企画展
	1. テーマ　「人権尊重のまちづくり条例」
	 差別のない 誰もが真に大切にされる社会へ
	2. 内容　**人権尊重のまちづくり条例を知っていますか**
	9月30日は『福山市人権尊重のまちづくり条例』の施行日です。条例では、差別をなくすためのルールとなるよう、市の責務や市民・事業者の役割を明らかにして「全ての人の人権が尊重され、差別を許さない社会」をめざして取り組む決意としています。
	3. 期間　９月３０日（火曜日）まで
	4. 場所　東部市民センター２階　ロビー
	5. 主催・問い合せ先　東部地域振興課
		1. 電話 ０８４－９４０－２５７４
		2. FAX ０８４－９４７－５６５８
4. 地域をつなぐまちづくり紹介
学区独自事業『エリア３０』 活動の定着をめざして（旭丘学区）
　「エリア30（さんまる）」活動は、住民自らが旭丘学区内の団地の生活道路を30㎞/ｈ以下で走行することを実践し、団地内生活道路の安全化をはかる学区独自の活動で、2024年7月にスタートしました。活動への取組を「宣言書」という形で提出してもらい、提出された世帯にはステッカーを渡し、玄関ドア等に貼付してもらっています。併せて横断幕や幟での周知を行い、効果を感じるという声もあるそうです。
　三島委員長のお話では、今年度は再定着活動として、「活動の再周知」と「活動の実践」をしていくそうです。この活動は住民のみなさんの理解と行動が活動成果に直結するものと考え、一人ひとりに意識を持ってもらい、安心安全な旭丘を作っていくために、まだ宣言されていない世帯に宣言書の提出をお願いしていくという事でした。
5. プログラミングに挑戦（蔵王学区 防災学習ウォークラリー）
「防災学習ウォークラリー　スクラッチでプログラミング」を開催しました。小学校の授業でも使われているプログラミングソフト「Scratch（スクラッチ）」を活用して、防災をテーマにしたデジタルゲームを作成する内容で、蔵王学区の小中学生を対象に、７月２２日から３回連続講座として実施しました。
（主催：蔵王交流館、東部地域振興課）
　第１回は蔵王小学校図書室にて、１０班に分かれて、防災に関するクイズや案内役のキャラクターを考えました。
　２回目・３回目は蔵王交流館にて、ウォークラリーのチェックポイントで使うクイズの出題プログラムをScratchで作成しました。
　老人会や福祉を高める会など地域の方も多数参加され、防災クイズの内容などをアドバイスしていただきました。

作成したプログラムは、１１月２３日に開催される「蔵王学区防災フェスタ」の中で、デジタル版ウォークラリーとして来場者に体験していただく予定です。

1. 東部管内イベント・講座情報
	1. 緑丘交流館からのお知らせ
		1. 声で全身エクササイズ「ボイスヨガ」
			1. 日時　９月１６日（火曜日）13時30分～15時
			2. 会場　緑丘交流館　大会議室
			3. 講師　向原　直美さん（こえ活voice）
			4. 内容　呼吸の仕組みを学び、早口言葉で滑舌改善練習を行います
			5. 対象　どなたでも
			6. 申込が必要です
			7. 定員　１５人
			8. 参加費　無料
			9. 持参物 動きやすい服装、フェイスタオル、飲み物、
			空のペットボトル（500㎖ ）１本
		2. ベビーヨガ＆育児相談を開催します
			1. 日時　９月３０日（火曜日）1０時～１１時３０分
			2. 会場　緑丘交流館
			3. 講師　瀧川 知子さん（保育士、ベビーヨガインストラクター）
			4. 内容　1時間程度実技をした後、育児相談を行います
			5. 対象　生後4から11か月までの赤ちゃんと保護者
			6. 申込が必要です
			7. 定員　８組
			8. 参加費　無料
			9. 持参物　バスタオル、飲み物
		3. 申し込み・問い合わせ先　いずれも緑丘交流館
		電話　084-943-5495
	2. 春日コミュニティ館からのお知らせ
		1. かすがサロンを開催します
		2. 日時　９月２６日（金曜日）１０時から１１時
		3. 会場　春日コミュニティ館
		4. 講師　渡邉　直哉さん
		（デイサービスセンターふぁみりぃだいもん 柔道整復師）
		5. 内容　椅子に座って ひめトレ
		椅子に座って簡単な骨盤体操をします
		骨盤の活性化により、尿漏れ防止、便秘解消などの効果が期待できるトレーニングです
		6. 対象　どなたでも
		7. 申込が必要です
		8. 定員　１０人
		9. 参加費　無料
		10. 持参物　飲み物、タオル、運動しやすい服装
	3. ミュージック・ケア「音楽であそぼう」と「なんでも個別相談」を開催します
		1. 日時　９月2９日（月曜日）1０時～１１時３０分
		2. 会場　春日コミュニティ館
		3. 講師　北川　宜子さん（音楽療法士）
		4. 内容　保護者こどもが一緒に楽しめる音楽療法
		5. 対象　就学前のこどもと保護者
		6. 申込が必要です
		7. 定員　なし
		8. 個別相談は３組まで
		9. 参加費　無料
		10. 申し込み・問い合わせ先　いずれも春日コミュニティ館
		電話　084-943-2531
	4. 大谷台交流館からのお知らせ
		1. 転ばぬ先の運動教室を開催します
			1. 日時　９月１７日（水曜日）１０時～１１時３０分
			2. 会場　大谷台交流館　会議室
			3. 講師　柳井　淳一さん　（理学療法士）
			4. 内容　転倒予防の話しと運動指導
			5. 対象　高齢者及び成人一般の方
			6. 定員　１５人（要申込）　〖参加費〗無料
			7. 持参物　飲み物、タオル、室内履き、運動しやすい服装
			8. 申し込み・問い合わせ先　大谷台交流館
			電話　084-948-0136
	5. 東部図書館からのお知らせ
		1. 展示「みんなで健康！元気ごはん」を開催します
			1. 日時　９月１７日（水曜日）から１０月２０日（月曜日）
			2. 場所　東部図書館　１階フロア
			3. 内容　食についてのパネル展示と
			「第２２回ヘルシーメニューコンテスト」の投票
		2. 「サロンコンサート」を開催します
		3. 日時　９月３０日（火曜日）１４時から１４時３０分
		4. 場所　東部市民センター　１階サロン
		5. 内容　ハーモニカの演奏
		6. 出演　ハーモニカ・カフェ
	6. お問い合せ　いずれも東部図書館
	電話　084-940-2575
2. 「特集インターネットと人権」その５
人権侵害は身近なところでも
甲子園を出場辞退した広陵高校をめぐる人権侵害
　広島県の代表として夏の甲子園に出場した強豪の広陵高校が二回戦の試合を待たずして、出場辞退という異例の事態になりました。
　このことは、ＳＮＳが発信元とされる「元部員が監督やコーチ、一部の部員から暴力を受けた」との告発が発端でした。
　一回戦を突破した頃からＳＮＳでは、生徒への誹謗中傷が相次ぎ、爆破予告や不確実情報ながら、暴行を加えたとされる選手の実名や顔写真か拡散されました。
ＳＮＳの拡散による誹謗中傷は大きな社会問題
　ＳＮＳの書き込みは匿名であり、その気安さから多くの情報が書き込まれ、情報拡散の早さにより、日々拡散されていきました。一度書き込まれた情報は、人権侵害を含む情報であっても消すことは難しく残り続けます。
　あらためて、ＳＮＳ上での誹謗中傷は、深刻な社会問題であると実感したと同時に、今回は身近な広島県内の事案であったため、とても複雑な思いがしています。
3. 「芦田川のおさかな教室」　見る視る館で環境学習
芦田川にはどんなさかなが住んでいるか知っていますか？
　７月１９日、芦田川見る視る館で「夏休み子ども教室」を開催しました。
芦田川に棲む魚の研究をされている古本哲史さんから在来種や外来種の種別、それぞれの魚の特徴について説明を聞きました。芦田川の川筋は、江戸時代に中津原から変化したことについても教えていただきました。
　試験薬を使った水質検査では、芦田川の水は、きれいな水へ改善しつつあるということがわかりました。最後に１階の展示室に行き、芦田川水系に生息している魚を実際に見学しました。
　身近でも普段見ることがない魚を水槽越しに見ることができ、こどもだけでなく参加したおとなまでも興味深く見入っていました。
4. 桜のささやき
　九月一日は「防災の日」です。一九二三年に発生した関東大震災にちなんで制定されました。巨大地震のリスクが高まり、気候変動の影響による豪雨災害のニュースを見聞きするたびに、いつ、どこで災害に見舞われるかわからないため、日頃の備えが大切だと考えるようになりました。
　災害発生の際、すぐに避難できるよう非常持ち出し袋の用意や点検をしていますか？使用期限のあるものは交換する、高齢者や乳幼児たちと一緒に避難する際は、常備薬やミルク、おむつなど、それぞれの状況に合うものを日頃から備えておくと安心ですね。
　また、自宅や職場のある地域のハザードマップ、避難場所、安全な経路についての確認も重要です。地域の防災行事などへ参加し、新しい情報を得ることも日頃から備える方法の一つです。
　今年は、阪神・淡路大震災から三〇年という節目の年にあたります。過去の災害の教訓を忘れず、常に「もしも」に備えることが、被害を最小限に抑え、私たちの命を守ることに繋がると思います。
5. 東部人権問題研修会開催の押しらせ
	1. 「福山空襲８０年」後世に伝えたい記憶
		1. 内 容
			1. 東部にお住いの体験者３人のお話を編集した作品を上映します
			2. 展示「東部の戦争遺跡」を行います
		2. 日時　９月６日（土曜日）
		3. 展示　13時から
		4. 上映　14時から15時
		5. 会場　東部市民センター
		6. 主催・問い合せ　東部地域振興課
		電話　084-940-2574

		　視覚障がい等の理由がある人のために，営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。
		以上